

科目名	VUCA時代のキャリアレジリエンス
担当者名	水上篤/杉山歩

【科目の目的】
現代は先の見えない時代(VUCA時代：Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性））と呼ばれるようになりました。VUCA時代においては、自らのキャリアを形成していくに際して、様々な困難に直面していくことが予想されます。困難に直面した時に、しなやかに対応していく能力が求められます。本科目では、社会の変化にしなやかに対応していくためのマインドのあり方、手法について学ぶことを目的とします。
【学士基盤力】 自然・社会・文化理解、想像力・表現力、実践力・問題解決力、自己学修力
【到達目標】
<p>(知識・理解)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ VUCA時代とはどんな時代なのか説明出来るようになる。 ・ VUCA時代のキャリアのあり方について説明出来るようになる。 <p>(思考・判断・表現／思考・技能・実践)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先が読めない時代におけるキャリア選択を自身の問題として判断出来るようになる。 <p>(態度・志向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前例が無い課題に対して冷静に向き合う事が出来るようになる。
【授業内容】
<p>本講義では前半の8回はゲスト講師の話聞きながら、新しい時代の地域づくりの成功事例を学び、地域づくりを成功に導いた洞察力について担当教員と共に考えていきます。また、後半ではVUCA時代のキャリア選択について全国区で活躍する実業家の方と担当教員との対談を聴く中で、自身の中での内発的なキャリア選択についての志向を涵養します。</p> <p>尚、各回は以下のゲスト講師を予定していますが、講師の都合により多少の入れ替えがある可能性があります。</p> <p>第1回（4/13）：VUCA時代とは～hototoの人づくり～ 水上篤（山梨県立大学・特任教授、農業生産法人（株）hototo代表取締役社長）</p> <p>第2回（4/20）：空き家の有効活用/小林はるひ（Atago HOUSE代表）</p> <p>第3回（4/27）：地域循環を促す仕組みづくり/大木貴之（ローカルスタンダード（株）代表取締役社長）</p> <p>第4回（5/11）：柳ヶ瀬を楽しい町にする1/大前貴裕（（株）ミユキデザイン）</p> <p>第5回（5/18）：柳ヶ瀬を楽しい町にする2/大前貴裕（（株）ミユキデザイン）</p> <p>第6回（5/25）：ツーリズムの可能性～ワインツーリズムの展開～ 大木貴之（ローカルスタンダード（株）代表取締役社長）</p> <p>第7回（6/1）：四国水族館の立ち上げ/流石 学（（株）四国水族館開発代表取締役社長）</p> <p>第8回（6/8）：地域おこしとブランディング/流石 学（（株）四国水族館開発代表取締役社長）</p> <p>第9回（6/15）：VUCA時代とキャリアデザイン/杉山歩・水上篤</p> <p>第10回（6/22）：VUCA時代とキャリア1（ゲストとの対談）</p> <p>第11回（6/29）：VUCA時代とキャリア2（ゲストとの対談）</p> <p>第12回（7/6）：VUCA時代とキャリア3（ゲストとの対談）</p>

- 第13回（7/13）：VUCA時代とキャリア4（ゲストとの対談）
第14回（7/20）：VUCA時代におけるキャリア1（グループワーク）
第15回（7/27）：VUCA時代におけるキャリア2（発表）

【授業外の学修】

参考資料の閲覧とレポート課題を課します。

【教育方法】

講義はゲスト講師の講演を聴く形で進めますが、質問時間を多く取り、受講生が積極的にゲスト講師と会話を行う機会を作ります。

【実務経験のある教員による教育方法】

ゲスト講師の実務経験にもとづいた体験談を聞きます。

【評価方法】

（知識・理解）

各回の課題レポート 40%

（思考・判断・表現／思考・技能・実践）

最終課題の完成度と各講義での質問時間のレスポンス35%

（態度・志向性）

講義への参加態度（含 質疑応答、議論への参加、レポート）25%

【必携図書】

適宜プリントなどを配布します。

【参考図書】

講義時に適宜紹介します。

【履修上の注意】

- ・本科目は、18：10～19：40の時間帯に山梨県立大学飯田キャンパスにて実施します。
- ・時間厳守をお願いします。
- ・オンラインでの受講となった場合は顔出しでの参加を必須とします。

【履修者へのメッセージ】

多忙なゲスト講師を集めました。とても贅沢な講義ですので、積極的に質問をぶつけて下さい。